

令和 7 年度

北海道網走南ヶ丘高等学校

定時制課程普通科

第 4 学年

年間指導計画・評価計画

- 1 国語科「国語表現」
- 2 地歴公民科「政治経済」
- 3 数学科「数学応用」
- 4 理 科「地学基礎」
- 5 保健体育科「体育」
- 6 外国語科「英語会話」
- 7 商業科「総合実践」

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

[illegible]

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道南西支庁高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当
公民	政治経済	2単位	4学年	第一学習社	配布資料	中野克彦

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	我が国日本で起こっている政治・経済的事象について、新聞やテレビニュースなどと関連させて理解することが出来る。
【学習の留意点】	・ パワーポイントや映像資料などを提示するためプロジェクター等のICT機器を使用する。 ・ フロント(ノート)を毎回回収し、フィードバックする。 ・ 授業のユニバーサルデザイン化を意識した授業を行う。・キャリア教育の一環として、地元企業からのお話を聞くことでキャリア選択の一助

【評価の観点とその主な目標】	※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか(基準)」と「どのようなレベルを求めるか(規準)」を説明します。
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 授業の目標に対し到達度が高度であり、特に優れている場合 評価B 授業の目標がおおむね達成されている場合(標準) 評価C 授業の目標に対し、到達度が不十分である場合

観点	態度・関心・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
割合	25%	25%	25%	25%
	現代の政治経済の諸問題について関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、よりよい社会の実現に参画する姿勢を持っている。 ・ 出欠席 ・ ノート・プリント提出。	現代の政治経済の諸問題について公正に判断した自らの考えを持ち、それを自分の言葉でまとめて表現することができる。 ・ 視聴覚教材の課題に対して考察し表現する	現代の政治経済における諸問題をメディアなどを利用したり、資料を読み取りたりすることで効果的に学ぶことができる。 ・ 資料の読み取りプリント作業 ・ 調べ学習	現代の政治経済についての正しい知識を身に付けている。 ・ 視聴覚教材の課題に対して問題点を明らかにできる ・ 前時の確認テスト

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (G)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	関	聞	技	知	実施日	振り返り・次年度に向け
民主政治の基本原則と日本国憲法	政治と法の機能		① 法は何のためにあるのだろうか?	① 法律はなぜあるのかを理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	人権保障と法の精神		① 社会契約説とは何だろうか? ② 法の支配とはどんな意味だろうか? ③ 人々の人権はどう守られるのだろうか?	① 社会契約説とは何か、思想家の考えから理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 法の支配とは何かを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ③ 世界的な人権保障の動きを考察し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	議会制民主主義と世界の政治体制		① 議院内閣制って何? ② 大統領制って何?	① イギリスの議院内閣制を例に議院内閣制とは何かを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② アメリカの大統領制を例に大統領制とは何かを理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	日本国憲法の基本原則		① 日本国憲法はどのようにしてできたのだろうか? ② 大日本帝国憲法と日本国憲法はどのように異なるのだろうか? ③ 日本国憲法の基本原則は何か?	① 日本国憲法の成り立ちを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 大日本帝国憲法と日本国憲法を比較し、違いを自分の言葉で表現することができる。 ③ 日本国憲法の基本原則を理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	平和主義と自衛隊		① 自衛隊はどうやってできたのだろうか? ② 日米安全保障条約はどんな条約?	① 自衛隊の成り立ちを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 日本とアメリカの防衛関係を理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	基本的人権と新しい人権		① 人権って何だろうか? ② 人々の自由はどのように守られている? ③ 社会権って何だろうか? ④ 近年どんな人権が生まれたのだろうか?	① 人権とは何かを考え、自分の言葉で表現することができる。 ② 自由権の保障について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ③ 社会権とは何かを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ④ 新しい人権について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	国会の組織と立法		① 三権分立って何だろうか? ② 国会でどんなことを話し合っているのか?	① 三権分立について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 国会のしくみと役割について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	内閣の機構と行政		① 内閣総理大臣は何しているの? ② 内閣はどんな仕事しているの?	① 内閣総理大臣の立場や仕事について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 内閣の役割と仕事について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	裁判所の機能と司法制度		① 日本の裁判はどのように行われているのか? ② 模擬裁判をしてみよう。	① 日本の裁判制度について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 実際の判例を使用して、裁判制度への理解を深めることができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	地方自治制度と住民の権利		① 地方自治って何だろうか? ② 国と地方はどんな関係?	① 地方自治とは何かを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 国家と地方自治体の関係について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	政党政治と選挙制度		① 政党は何のためにある? ② 模擬選挙をしてみよう。 ③ 日本の選挙の問題点について考えよう。	① 政党がなぜできるのかを考え、自分の言葉で表現することができる。 ② 選挙活動を模擬体験することを通して、選挙に対する関心を高めることができる。 ③ 日本の選挙の問題点について考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		
	民主政治における世論の役割		① 人々の意見はどのように活かされる?	① 世論とマスメディアの関係について考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 授業事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	○		

現代経済のしくみと特質	高度情報社会の進展と課題	① 情報化によってどんな事が起きているだろうか？	① 高度情報化社会における現状と課題について考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	●	○		
	労働問題	① 労働問題ってどんなもの？ ② ブラック企業って何だろう？	① 労働問題とは何か理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② ブラック企業問題について考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	○	○		
	社会保障制度の充実	① 社会保障ってどんなもの？ ② 少子高齢化社会にむけて必要なことは何だろう？	① 社会保障とは何か理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 少子高齢化社会を迎えるにあたって必要なことを考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	●	○		
	環境保全と資源・エネルギー	① なぜエコを意識しなければならないの？ ② 世界ではどんな取り組みがなされているの？	① 地球環境問題について考え、自分の言葉で表現することができる。 ② 世界的に行われている取り組みにはどんなものがあるのか理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	○	○		
国民経済と国際経済	国際経済のしくみ	① 国同士が連携して何をつくっている？ ② 世界ではどんなお金の流れが見られるの？	① 国際分業について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 世界市場のしくみについて考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	●		
	国際協調と国際経済機関の役割	① 国際経済にはどんな歴史があるの？ ② WTOはどんな仕事をしている？	① 国際経済の歴史を理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② WTOの役割について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	○	●		
	地域的経済統合	① 異なる国家同士で同じお金を使うことによってどんないいことがある？ ② 地域でまとまることでどんな良いことがある？	① EUについて理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 地域的経済統合のメリット・デメリットについて考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	○	●	○		
	グローバル化する経済	① グローバル化と経済はどんな関係がある？	① グローバル化によって世界経済に与えた影響について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	○	○		
	南北問題と日本の役割	① 南北問題って何だろう？	① 南北問題と日本の役割を考え、自分の言葉で表現することができる。	免問 小テスト まとめの活動 前時の確認テスト	○	○	○	●		
現代日本の政治や経済の諸問題	少子高齢化と社会保障	① 少子高齢化について考えよう。	① 少子高齢化について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	●	○		
	地域社会の変容と住民生活	② これからの地方自治について考えよう。	① 地方自治について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	●	○		
	雇用と労働をめぐる問題	① 労働問題について考えよう。	① 労働問題について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	●	○		
	産業構造の変化と中小企業	① 中小企業の現状について考えよう。	① 中小企業の現状について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	●	○		
	農業と食料問題	① 日本の食料自給率について考えよう。	① 日本の食料自給率について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	●	○		
国際社会の政治や経済の諸問題	地球環境と資源・エネルギー問題	① 地球環境問題について考えよう。	① 地球環境問題について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	●	○		
	国際経済格差の是正と国際協力	① 国際経済格差について考えよう。	① 国際経済格差について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	●	○		
	人種・民族問題と地域紛争	① 人種、民族問題について考えよう。	① 人種、民族問題について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	●	○		
	国際社会における日本の立場と役割	① 国際社会における日本の役割について考えよう。	① 国際社会における日本の役割について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○	●	●	○		

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

※評価を行う時は、単元、授業の他に「どのような力を求めるか(基準)」と「どのようなレベルを求めるか(規準)」を説明します。

評価の規準(どのようなレベルを求めるか)	評面A 授業の目標に対して十分に満足できる状況
	評面B 授業の目標に対して概ね満足できる状況(標準)
	評面C 授業の目標に対して到達度が不十分で努力を要する状況

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課 題 (Q) (今時の問いかけ)	実活内容・目標	評価の方法	知 見 主	実 施 日	振り返り・次年度に向け
	オリエンテーション	1						
数学Ⅰの応用	数と式の復習	2	数と式の復習をしよう	数と式について、基礎的な知識や技能を習得することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	数と式的应用	3	日常生活における文字式や方程式、不等式について考えよう	文字式や方程式、不等式の日常生活における活用について、考えを深めることができる。	発問 行動観察 プリント		○ ○	
	2次関数の復習	4	2次関数の復習をしよう	2次関数について、基礎的な知識や技能を習得することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	2次関数の応用	5	2次関数の移動やコンピューターを用いた表し方について考えよう	2次関数の移動やコンピューターを用いた表し方について、考えを深めることができる。	発問 行動観察 プリント		○ ○	
	三角比の復習	6	三角比の復習をしよう	三角比について、基礎的な知識や技能を習得することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	三角比の応用	7	身近にある建物の高さや、坂の斜面について考えよう	三角比を用いて建物の高さや、坂の斜面についてその長さを求めたり、考察したりすることができる。	発問 行動観察 プリント		○ ○	
	日常生活での数学Ⅰの活用	8	数学Ⅰにおける日常生活への活用について、単元を横断した事例を考えてみよう	2次関数や三角比、データの分析などを横断的に活用し、日常生活の事象と結びつけることができる。	発問 行動観察 プリント		○	
	確認テスト	8	確認テスト		テスト		○ ○ ○	
数学Aの応用	場合の数と確率の復習	9	場合の数と確率の復習をしよう	場合の数について、基礎的な知識や技能を習得することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	場合の数と確率の応用	10	場合の数と確率について、求めた値を検証してみよう	場合の数と確率について、求めた値を、実際の試行や、ICTを用いて検証することができる。	発問 行動観察 プリント		○ ○	
	整数の性質の復習	11	整数の性質の復習をしよう	整数の性質について、基礎的な知識や技能を習得することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	整数の性質の応用	12	整数の性質を用いて発展的な問題にチャレンジしてみよう	整数の性質を用いた発展的な問題について、試行錯誤を通して解決につなげることができる。	発問 行動観察 プリント		○ ○	
	図形の性質の復習	13	図形の性質の復習をしよう	図形の性質について、基礎的な知識や技能を習得することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	図形の性質の応用	14	図形の性質を用いて、多角形など様々な形の辺の長さを求めよう。	図形の性質を用いて、多角形など様々な形の長さを求めることができる。	発問 行動観察 プリント		○ ○	
	日常生活での数学Aの活用	15	数学Aにおける日常生活への活用について、単元を横断した事例を考えてみよう	図形や整数の性質、確率などを横断的に活用し、発展的な問題に取り組むことができる。	発問 行動観察 プリント		○	
	確認テスト	16	確認テスト	確認テスト	テスト		○ ○ ○	
課題学習	数学的な探究活動	17	数学的な課題を見付け、情報を整理・分析し、検証してみよう。	数学的な課題を見付け、情報を整理・分析し、検証することができる。	発問 行動観察 プリント		○ ○	
	数学的な探究活動の振り返り	18	探究活動の振り返りや発表をしてみよう。	他者と協働して探究活動の振り返りや発表を行うことができる。	発問 行動観察 プリント		○ ○	

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
理科	地学基礎	3単位	4学年	改定 地学基礎(東京書籍)	各種補助資料(印刷物)	齊藤 真志

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	科学的な見方や考え方を養い、科学に対する興味・関心を高めて欲しい。
【学習の留意点】	・意欲的に学習に取り組もうとする態度を特に評価します。 ・基礎的知識、論理的思考を身に付けようとする態度で取り組んで下さい。

【評価の観点とその主な目標】

※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか？(基準)」と「どのようなレベルを求めるか？(規準)」を説明します。

評価A 授業の目標に対し到達度が高度であり、特に優れている場合
評価B 授業の目標がおおむね達成されている場合(標準)
評価C 授業の目標に対し、到達度が不十分である場合

観点	意欲・関心・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
割合	25%	25%	25%	25%
	自然の事物・現象に関心をもち、科学的な見方や考え方を身につけている。	事象を科学的に観察し、導き出した考えを的確に表現しようとしている。もしくは表現できている。	事象や現象を科学的に探求する技能の基礎を身に付け、活用しようとしている。	自然の事物・現象について授業を通して理解し、知識を身につけている。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (G)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	関	思	技	知	実施日	振り返り・次年度に向け
3編 1章 大地とその動き	A 地球の形と大きさ	1	地球の形や大きさをどうやって調べる？	地球の大きさや形について、過去の人の考え方や調査方法を学ぶ。	ノート プリント テスト		○		○		
	B 地球の構造	2	地球の中には何があるだろう？ 人類はどのくらい深くまで到達した？	地殻・マントル・核について、その性質などを学ぶ。	ノート プリント テスト				○		
	C プレート運動と地球内部の動き	3	プレートテクトニクスって何だろう？	プレート運動と地殻や火山などの災害の関係について考える。	ノート プリント テスト	○			○		
2章 地殻のメカニズム	地殻のメカニズム	4	東日本大震災と阪神淡路大震災の違いは？	海溝型地震や大陸プレート内地震、海洋プレート内地震など、それぞれの場所でのどのようなメカニズムで地震が生じるかを学ぶ。					○		
3章 火山	A 火山ができる場所とその多様性	5	北海道・日本で有名な火山は？ なぜ日本は火山大国なの？	日本で火山ができやすい理由や、それぞれの火山の噴火の速いを考える。			○				
	B 火成岩の観察	6	造岩鉱物を見てみよう。	教科書P119を見て、有色鉱物と無色鉱物を観察する。			○		○		
1編 1章 宇宙の構造と進化	A 宇宙の誕生	7	宇宙の晴れ上がりってなに？ 星って、何から作られたの？	ビッグバンから自由電子が原子核につかまり光が進めるようになるまでを学習する。星間雲(ガス)から恒星が作られたことを理解する。					○		
	B 恒星としての太陽の進化	8	太陽ってどうやって燃えているの？	核融合、主系列星、恒星の寿命について学習する。					○		
	C 銀河と天の川銀河	9	ブラックホールってどこにあるの？	天の川銀河の構造と射手座方向に存在すると考えられるブラックホールについて学ぶ。		○			○		
2章 太陽と惑星	A 太陽系の誕生	10	月はどうやってできたの？	太陽系の誕生と衛星の起源について学習する。					○		
	B 太陽系天体の特徴	11	太陽系惑星で一番好きな星は？ 冥王星は惑星？	それぞれの惑星の特徴について学習する。					○		
	C 太陽	12	オーロラってなぜできるの？	太陽の活動について学び、地球に与える影響について考える。			○				
2編 1章 地層や岩石の観察	A 地層の形成	13	河口に近い海底には、大きな粒、小さな粒のどちらが堆積する？	地層は堆積物が水中で水平に堆積することで作られる事を理解する。					○		
	B 地質構造	14	正断層って、押されるの？ 引かれるの？	正断層は引かれる、逆断層は押されて、力のかかる方向と、上盤が上か下かについて理解する。					○		
	C 変成岩	15	鉱物はどうやってできる？	変成作用と、その結果結晶される様々な岩石について学ぶ。			○		○		

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
理科	地学基礎	3単位	4学年	改定 地学基礎(東京書籍)	各種補助資料(印刷物)	齊 藤 真 志

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	科学的な見方や考え方を養い、科学に対する興味・関心を高めて欲しい。
【学習の留意点】	・意欲的に学習に取り組もうとする態度を特に評価します。 ・基礎的知識、論理的思考を身に付けようとする態度で取り組んで下さい。

【評価の観点とその主な目標】	※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。 評価A 授業の目標に対し到達度が高度であり、特に優れている場合 評価B 授業の目標がおおむね達成されている場合(標準) 評価C 授業の目標に対し、到達度が不十分である場合
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	

観点	意欲・関心・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
割合	25%	25%	25%	25%
	自然の事物・現象に関心をもち、科学的な見方や考え方を身につけている。	事象を科学的に観察し、導き出した考えを的確に表現しようとしている、もしくは表現できている。	事象や現象を科学的に探求する技能の基礎を身に付け、活用しようとしている。	自然の事物・現象について授業を通して理解し、知識を身につけている。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次 課 題 (Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	関	思	技	知	実施日	振り返り・次年度に同じ
	D 地層と古環境	16 示相化石と、示準化石古環境を示すのはどちら?	示相化石と示準化石について学び、造礁性サンゴの化石が見つかった場合の古環境を答える。			○				
2章 生命の変遷	A 初期の地球	17 酸素は誰が作ったの?	シアノバクテリア(ストロマトライト)が光合成により酸素を作り、その証拠が鉄鉱石であることを関連して学習する。					○		
	B 古生代	18 最初に上陸した生物は?	海から陸へ生物層が変遷していく様子を学習する。			○		○		
	C 中生代	19 恐竜は全て絶滅した?	恐竜時代の生物の進化について、また、絶滅の原因について考える。			○				
	D 新生代	20 なぜ森林が減少したの?	大陸の配置が変わり寒冷化、乾燥化したことで森林が減少し草原化したことを理解する。					○		
	E 人類の進化	21 類の進化に重要だった点3つは?	脳の大型化、直立二足歩行、道具や火の使用などを学び、人類の進化について考える。			○		○		
4編 1章 大気と海洋	A 地球の大気と循環	22 台風はなぜ発生する?	大気の大気と気候現象の係わりについて考える。			○				
	B 海水とその運動	23 日本の周りの海流の名称は? 海流はなぜ発生する?	温度による海水の循環と海流が発生するしくみについて学習し、生物が得る利益について考える。			○	○			
2章 日本の自然の恵みと防災	A 自然の恵み	24 本当に水は湯水のごとく使っているの?	日本は水に恵まれているが、地球規模で考えると、安全な水を手に入れる事ができない人が多い事を知る。			○				
	B 日本の四季の天気	25 春夏秋冬の気圧配置は?	教科書P160-161の天気図を見て、それぞれの季節の天気の特徴を考察する。				○	○		
	C 時代と共に変わる災害	26 今、地震でネットが使えなくなったら?	都市化、過疎化、高齢化、ネットワーク化により災害による被害の様子が変わってきたことを理解する。			○				
		27								
		28								

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道洞走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
保健体育	体育	3単位	3学年	なし	なし	高原 大誠

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動できる資質や能力を育てる。
【学習の留意点】	・意欲的に学習に取り組もうとする態度を評価する。 ・運動不足の解消および体力の向上を目指す。 ・仲間と協力して取り組み、公正、協力、責任などの態度を身につける。

【評価の観点とその主な目標】	※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を身に継続することができるようになるため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。	生涯にわたって運動を身に継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間との考えを他者に伝えている。	生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協力の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q)(今時の問いかけ)	実習内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向?
	オリエンテーション			授業の年間の見通しや意図を理解する。	提出課題	○	○			
	体づくり運動			・体づくりの運動 ・体力を高める運動	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	陸上競技			・競歩(走幅跳) ・投擲(砲丸投げ) ・競走(持久走・ハードル走・20mシャトルラン)	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	ソフトボール			・キャッチボール ・打撃 ・守備 ・試合	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	バドミントン			・ドライブ ・ハイクリア ・ドロップ ・ヘアピン ・ゲーム など	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	サッカー			・パス ・ドリブル ・シュート ・ゲーム	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	バレーボール			・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス ・サーブ ・スパイク ・ゲーム	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	バスケットボール			・パス ・ドリブル ・シュート ・ゲーム	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	ダンス			・現代的なリズムのダンス ・創作ダンス	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	卓球			・ラリー ・サーブ ・ゲーム	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	体育理論		スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教科等	担当者
外国語	論理・表現	2単位	4学年	New Favorite English Logic and Expression(東京書籍)	各種補助教材(印刷物)	鹿原真生

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの基礎的な能力を養う。
【学習の留意点】	英語は言語であり、人と人とのコミュニケーションを図る手段である。人々とコミュニケーションを図るには英語を通じて理解し、知識や見聞を広めると同時に、自分の考えや意見を英語で表現し、発信することが大切である。日頃から相手の話をよく聞き、自分の考えを述べる習慣をつけ、積極的に異文化にふれることを心がけさせる。

【評価の観点とその主な目標】

※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか？(基準)」と「どのようなレベルを求めるか？(規準)」を説明します。

評価A 授業の目標に対し到達度が高度であり、特に優れている場合
評価B 授業の目標がおおむね達成されている場合(標準)
評価C 授業の目標に対し、到達度が不十分である場合

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・日常的な話題について、英語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとしていることを理解しているか。	・日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現しているか。	・コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q) (今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
ガイダンス	授業の進め方・評価方法などの説明							○		
Lesson9	Model		お気に入りを紹介する表現を知ろう。	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント	○				
	Expand Your English		何かを紹介する英語を学ぼう	・自分の好きなものを紹介する英語を身につける。	発問 行動観察 プリント			○		
	Make Your Own		自分の好きな映画や本をクラスで紹介しよう。	・教科書を参考に、自分の好きな映画や本を紹介する。	発問 行動観察 プリント		○			
Lesson10	Model		相手に謝る、許す、励ます表現を知ろう。	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント	○				
	Expand Your English		謝る、許す、励ます表現を学ぼう。	・謝る許す、励ます表現を学び、身につける。	発問 行動観察 プリント			○		
	Make Your Own		待ち合わせに遅れてきた友人との会話をRPしてみよう。	・遅れてきた側と待っていた側に分れてペアで会話のRPをする。	発問 行動観察 プリント		○			
Lesson11	Model		話し合いに使える表現を知ろう。	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント	○				
	Expand Your English		共感を述べる、残念な気持ちを述べる、解決策を提案する表現を学ぼう。	・話し合いを想定して使える表現を身につける。	発問 行動観察 プリント			○		
	Make Your Own		話し合いをしてみよう。	・教科書を参考に、題材についての意見を考え、そのことについて話し合いRPを行う。	発問 行動観察 プリント		○			
Lesson12	Model		要望や主張を述べる表現を知ろう。	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント	○				
	Expand Your English		要望や主張を述べる表現を学ぼう。	・自分のやりたいことを伝えたり、考えを伝えたりする表現を身につける。	発問 行動観察 プリント			○		
	Make Your Own		学校に対する要望を学校の英字新聞に投稿しよう。	・教科書を参考に、学校への意見を英語で書く。	発問 行動観察 プリント		○			
Unit2 Lesson1	Model		ディベートで使う表現を知ろう①	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント	○				

	Expand Your English		ディベートの進行に使う表現を学ぼう。	・ディベート自体を進めていく上でよく使う表現を身につける。	発問 行動観察 プリント			○		
	Make Your Own		Online shopping is better than shopping in stores を題材にディベートをしてみよう。	・実際に英語表現を用いてディベートを行う。	発問 行動観察 プリント			○		
Lesson2	Model		ディベートで使う表現を知ろう②	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント		○			
	Expand Your English		相手の意見を認める、反駁する表現を学ぼう。	・相手の意見を認める、反駁する表現を学ぼう。	発問 行動観察 プリント			○		
	Make Your Own		Lesson1でのディベートを立場を変えてもう一度やってみよう。	・実際に英語表現を用いてディベートを行う。	発問 行動観察 プリント			○		

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教科等	担当者
商業	総合実践	3単位	4学年	なし	なし	堀籠 英羽

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	商業科目で身につけた技術と能力を総合的に活用できる能力と態度を育てる。
【学習の留意点】	・意欲的に授業に参加し、課題に取り組んでいる。 ・アプリケーションソフトの様々な機能を試して、デザインを工夫している。

【評価の観点とその主な目標】	※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。 評価A 授業の目標に対し到達度が高度であり、特に優れている場合 評価B 授業の目標がおおむね達成されている場合(標準) 評価C 授業の目標に対し、到達度が不十分である場合
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	

観点	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・文書による取引の流れやビジネスに関する諸計算の方法を正しく理解している。 ・アプリケーションソフトを利用してビジネスに必要な文書作成方法を身につけている。 ・取引上の収益の計算ができる。	・自ら考え、接遇マナーを守った行動ができる。 ・他人に頼らないで、授業の進捗におくれないうえ、適切な処理を行っている。	・総合実践の学習内容に関心をもち、自ら進んで学んでいる。 ・興味のあるところや理解のできにくいところについて積極的に取り組める。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q) (今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	関	思	技	知	実施日	振り返り・次年度に向け
ガイダンス	授業の受け方	1	総合実践では、どのような学習をするのだろうか。	総合実践の目標を理解し、学習に意欲的に取り組んでいる。	発問 観察 ワークシート	○					
	学習の心構えと職場マナー	2	学習するうえで必要な心構えや職場におけるマナーにはどんなものがあるだろうか。	学習の目的を正しく理解し、正しい言葉遣いや良いマナーを身につける。	発問 観察 ワークシート		○				
文書処理Ⅰ	模擬取引①	3	文書での取り引きには、どんなやりとりがなされるのだろうか。	注文書や注文請書について理解することができる。	発問 観察 ワークシート			○			
	模擬取引②	4	請求書や納品書は何のために必要なのだろうか。	代金の支払いに関する文書のやり取りについて理解できる。	発問 観察 ワークシート	○					
	模擬取引③	5	領収書にはどんな種類があるのだろうか。	領収書の書き方について、理解することができる。	発問 観察 ワークシート 小テスト				○		
文書処理Ⅱ	文書デザイン①	6	良いデザインの広告とはどんなものだろうか。身近な広告を参考にしてみよう。	文字を大きくしたり、太くしたりしてデザインを強調することができる。	発問 観察 ワークシート	○					
	文書デザイン②	7	Wordの図形機能を利用して、見やすいデザインを探してみよう。	図形を表示させ、図中に文字を表示させたり、色をつけたりすることができる。	発問 観察 ワークシート	○					
	文書デザイン③	8	特殊文字や塗りつぶし機能を用いて、デザインを作成してみよう。	題名や見出しなどに特殊文字機能を用いて見やすく加工することができる。	発問 観察 ワークシート 小テスト		○				
まとめ	自由課題	9	オリジナルの広告を作成してみよう。	自分で課題を見つけ、オリジナルの文書デザインを作成することができる。	発問 観察 ワークシート			○			

令和 7 年度

北海道網走南ヶ丘高等学校

定時制課程普通科

三修制 0 時間科目

年間指導計画・評価計画

- 1 国語科「実用国語」
- 2 地歴公民科「社会教養」
- 3 数学科「数学教養」
- 4 理 科「自然科学教養」
- 5 外国語科「実用英語」

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当
国語	○ 実用国語	1単位	1～3学年		実用 資料読解問題集(明治書院)	資金 あみ

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	国語に関連する教養を高め、社会生活の中で活用できる力を身に付ける。
【学習の留意点】	・意欲的に学習に取り組もうとする態度を評価します。 ・基礎、基本を大切にし自分なりに考えようとする事が大切です。

【評価の観点とその主な目標】	
※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。	
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	情報と情報の関係性や、情報の妥当性、信頼性の吟味の仕方を理解している。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、文章や資料の妥当性、信頼性を吟味し、内容を解釈したり主張を明確にすることが出来る。	収集した情報の妥当性や信頼性について吟味する方法を身に付け、実生活において積極的に活用しようとしている。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q) (今時の問いかけ)	実習内容・目標	評価の方法	知	思	主	実習日	振り返り・次年度に向け
基礎編	第1問 旅行調査アレンジ問題	3	理由と根拠を明確にして文章を読み取る。	内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、理由と根拠を明確にしながら文章を読み取ることができる。	ワーク提出	○	○	○		
	第2問 アルバイト求人広告	2	・会話文を読み、言葉の持つイメージによって内容の受け取り方が変わること理解する。	場面に応じて適切な言葉を選択することができる。	ワーク提出	○	○	○		
	第3問 選挙公報	2	・会話文を読み、作成者の意図を正しく読み取る。	会話文から、必要な情報を読み取ることができる。	ワーク提出	○	○	○		
	第4問 食品ロス	2	・グラフ資料の見方を理解する。	グラフ資料の見方を理解している。	ワーク提出	○	○	○		
	第5問 労働時間の見直し	3	・表やグラフから必要な情報を読み取る力を身に付ける。	種類の違う複数の資料から、必要な情報を読み取ることができる。	ワーク提出	○	○	○		
応用編	第1問 通学路の騒音	3	・複数の資料から意見を読み取る。	複数の文章や資料を読み取り、妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈しようとしている。	ワーク提出	○	○	○		
	第2問 音楽教室の著作権	3	・複数の意見から必要な情報を読み取る。	複数の意見を比較し、必要な情報を読み取ることができる。	ワーク提出	○	○	○		
	第3問 エスカレーター歩き	3	・会話文やグラフ資料から必要な情報を読み取る。	必要な情報を選択選択することができる。	ワーク提出	○	○	○		
	第5問 多言語対応の取り組み	4	・複数の文章をあわせて、情報を読み取る。	複数の文章から必要な情報を読み取ることができる。	ワーク提出	○	○	○		
	第6問 高齢者の運転免許返納	3	・複数の資料と文章をあわせて、情報を読み取る。	複数の資料と文章から必要な情報を読み取ることができる。	ワーク提出	○	○	○		
	第7問 学費無償化と大学進学率	3	・複数の資料と文章をあわせて、情報を読み取る。	複数の資料と文章から必要な情報を読み取ることができる。	ワーク提出	○	○	○		
	第8問 アパートの賃貸契約	4	・文章を論理的に解釈する。	文章の種別を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら内容を把握することができる。	ワーク提出	○	○	○		
		35								

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
公民	社会教育	1単位	123年		配布資料	中野克彦

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	我が国日本で起こっている政治・経済の事象について、新聞やテレビニュースなどと関連させて理解することが出来る。
【学習の留意点】	・ パワーポイントや映像資料などを提示するためプロジェクター等のICT機器を使用する。 ・ プロント(ノート)を毎回回収し、フィードバックする。 ・ 授業のユニバーサルデザイン化を意図した授業を行う。

【評価の観点とその主な目標】

※評価を行う時は、単元・授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。

評価A 授業の目標に対し到達度が高度であり、特に優れている場合
評価B 授業の目標がおおむね達成されている場合(標準)
評価C 授業の目標に対し、到達度が不十分である場合

観点 割合	知識・技能 30%	思考・判断・表現 35%	主体的に学習に取り組む態度 35%
	現代の政治経済の諸問題について関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、現代の政治経済についての正しい知識を身に付けている。 ・ ノート・プリント提出 ・ 理解度チェックの課題提出	現代の政治経済の諸問題について公正に判断した自らの考えを持ち、それを自分の言葉でまとめて表現することができる。 ・ 視聴覚教材の課題に対して考察し表現する	現代の政治経済の諸問題について関心を高め、自ら授業への積極的な参加をしようとする意欲が見られる。 ・ ノート・プリント提出 ・ 授業態度

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	本 質 (○) (今時の問いかけ)	学習内容・目標	評価の方法	知 見	主 要 日 時	前年度・次年度に
民主政治の基本原理と日本国憲法	日本国憲法の基本原理	① 日本国憲法はどのようにしてできたか? ② 大日本帝国憲法と日本国憲法はどのように異なるか? ③ 日本国憲法の基本原則は何か?	① 日本国憲法の成り立ちを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 大日本帝国憲法と日本国憲法を比較し、違いを自分の言葉で表現することができる。 ③ 日本国憲法の基本原則を理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		
	平和主義と自衛権	① 自衛権はどうやってできたか? ② 日米安全保障条約はどんな条約?	① 自衛権の成り立ちを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 日本とアメリカの防衛関係を理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		
	基本的人権と新しい人権	① 人権って何だろう? ② 人々の自由はどのように守られている? ③ 社会権って何だろう? ④ 近年どんな人権が生まれたか?	① 人権とは何かを考え、自分の言葉で表現することができる。 ② 自由権の保障について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ③ 社会権とは何かを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ④ 新しい人権について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		
	国会の組織と立法	① 三権分立って何だろう? ② 国会でどんなことを話し合っているのか?	① 三権分立について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 国会のしくみと役割について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		
	内閣の機関と行政	① 内閣総理大臣は何しているの? ② 内閣はどんな仕事しているの?	① 内閣総理大臣の立場や仕事について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 内閣の役割と仕事について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		
	裁判所の機関と司法制度	① 日本の裁判はどのように行われているのか? ② 模擬裁判をしてみよう。	① 日本の裁判制度について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 実際の判例を使用して、裁判制度への理解を深めることができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		
	地方自治制度と住民の権利	① 地方自治って何だろう? ② 国と地方はどんな関係?	① 地方自治とは何かを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 国家と地方自治体の関係について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		
	現代の国際政治と日本	① 国際法って何だろう? ② 国際的な問題を解決するのはどこ?	① 国際法とは何かを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 国際問題の解決策を考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		
現代の国際政治と日本	国際社会と国際法	① 国際法って何だろう? ② 国際的な問題を解決するのはどこ?	① 国際法とは何かを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 国際問題の解決策を考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		
	国際連合の組織と役割	① 国際連合って何? ② 国際連合って何しているの?	① 国際連合とはどのような組織なのかを理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 国際連合の役割と仕事について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答	○ ○ ○		

			表現することができる。						
国際政治の動向	① 冷戦ってどんな戦争？ ② 国際的にどんな問題が起きているの？	① 冷戦の構図を理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 現在起こっている国際問題について考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
国際紛争と難民問題	① 国際紛争はなぜ起こるの？ ② 難民問題を解決するには？	① 国際紛争がなぜ起こるのかを考え、自分の言葉で表現することができる。 ② 難民問題を解決するためにはどんな方法があるのかを考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
軍国管理と軍縮	① どんな国が核兵器を持っているの？ ② 核をなくすためには何をしたら？	① 核保有の歴史を理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 核兵器根絶のために何をしたらよいのかを考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
日本の外交と国際平和への役割	① 日本と外国はどうつながっているの？ ② 世界平和のために日本ができることは？	① 日本の外交について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 世界平和の実現において日本の役割を考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
現代経済のしくみと特質	経済主体と経済活動	① お金はどのように循環しているのか？ ② 会社はどんな仕組みだろう？ ③ 模擬会社をつくってみよう。	① お金の循環について考え、自分の言葉で表現することができる。 ② 会社のしくみについて理解し、自分の言葉で表現することができる。 ③ 会社をつくる模擬体験をすることで、経済のしくみに対する理解を深めることができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答					
	市場経済の機能と限界	① 売れる商品ってどんな商品？ ② 値段はどうやって決まる？	① 需要と供給のバランスについて理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 市場における競争について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答					
	経済成長と景気変動	① 経済の規模はどう表す？ ② 好景気が続かないのはなぜ？	① 経済活動を表す指標について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 景気循環について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答					
	物価の動き	① 物価が高いって何？	① 物価変動について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答					
	金融のしくみとはたらき	① 銀行はどんな仕事している？ ② 日本銀行はだれのお金を扱っているの？ ③ 金融政策って何？	① 銀行の役割について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 日本銀行の役割と仕事について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ③ 日本銀行がどのような記入政策をとっているのかを理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答					
	財政のしくみとはたらき	① 財政って何？ ② 国の借金は何に使っているのか？	① 国や地方公共団体が行っている財政政策について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 国債が何に使われているのかを理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答					

現代経済のしくみと特質	日本経済の歩み	① 日本はどのように経済大国になったのか? ② バブル経済って何だろう? ③ 日本経済の課題は何だろう?	① 日本の経済成長について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② バブル経済について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ③ 日本の経済の課題について考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	農業の現状と課題	① 日本の農業はどうあるべきなのか?	① 日本の農業の現状と課題。今頃について考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	消費者問題	① 消費者を守るために必要なことは?	① 消費者問題について身近な題材を使って考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	高度情報社会の進展と課題	① 情報化によってどんな事が起きているだろう?	① 高度情報化社会における現状と課題について考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	労働問題	① 労働問題ってどんなもの? ② ブラック企業って何だろう?	① 労働問題とは何か理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② ブラック企業問題について考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	社会保障制度の充実	① 社会保障ってどんなもの? ② 少子高齢化社会にむけて必要なことは何だろう?	① 社会保障とは何か理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 少子高齢化社会を迎えるにあたって必要なことを考えて、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
国民経済と国際経済	環境保全と資源・エネルギー	① なぜエコを意識しなければならぬの? ② 世界ではどんな取り組みがなされているの?	① 地球環境問題について考え、自分の言葉で表現することができる。 ② 世界的に行われている取り組みにはどんなものがあるのか理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	国際経済のしくみ	① 国同士が連携して何をつくっている? ② 世界ではどんなお金の流れが見られるの?	① 国際分業について理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 世界市場のしくみについて考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	国際協調と国際経済機関の役割	① 国際経済にはどんな歴史があるの? ② WTOはどんな仕事をしている?	① 国際経済の歴史を理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② WTOの役割について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	地域的経済統合	① 異なる国家同士で同じお金を使うことによってどんないいことがある? ② 地域でまとまることでどんな良いことがある?	① EUについて理解し、自分の言葉で表現することができる。 ② 地域的経済統合のメリット・デメリットについて考え、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	グローバル化する経済	① グローバル化と経済はどんな関係がある?	① グローバル化によって世界経済に与えた影響について理解し、自分の言葉で表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	南北問題と日本の役割	① 南北問題って何だろう?	① 南北問題と日本の役割を考え、自分の言葉で表現することができる。	疑問 小テスト まとめの活動 前時の確認テスト						
現代日本の政治や経済の諸問題	少子高齢化と社会保障	① 少子高齢化について考えよう。	① 少子高齢化について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	雇用と労働をめぐる問題	① 労働問題について考えよう。	① 労働問題について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
国際社会の政治や経済の諸問題	地球環境と資源・エネルギー問題	① 地球環境問題について考えよう。	① 地球環境問題について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	国際経済格差の是正と国際協力	① 国際経済格差について考えよう。	① 国際経済格差について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	人種・民族問題と地域紛争	① 人種・民族問題について考えよう。	① 人種・民族問題について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						
	国際社会における日本の立場と役割	① 国際社会における日本の役割について考えよう。	① 国際社会における日本の役割について自分の意見を表現することができる。	前時の復習テスト 板書事項の整理 視聴覚教材の問いに対する解答						

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。

評価の観点とその主な目標	評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 授業の目標に対して十分に満足できる状況
	評価B 授業の目標に対して概ね満足できる状況(標準)
	評価C 授業の目標に対して到達度が不十分で努力を要する状況

《評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課 題 (Q) (今時の問いかけ)	要 求 内 容・目 的	評 価 の 方 法	知 見	主 実 施 日	備 考 注 記
中学校の復習①	分数を含む計算	1	整数や分数、小数の四則計算や累乗の計算はどのようにすればいいのだろうか。	整数や分数、小数の四則計算、累乗の方法について理解を深め、問題に取り組む。	発問 行動観察 プリント	○		
	正負の数の計算	2	プラスの数とマイナスの数の四則計算はどのようにすればいいのだろうか。	正負の整数や分数、小数の四則計算、累乗の方法について理解を深め、問題に取り組む。	発問 行動観察 プリント	○		
	数量の表し方と比の理解①	3	単位を変換する理由はなに？	長さ、長さ、面積、体積、容積について単位を変換することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	数量の表し方と比の理解②	4	比ってなに？	2数の比を簡単な整数比に変換することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	文字式の計算	5	文字が含まれている式の計算はどのように計算すればいいのだろうか。	文字式の四則計算の方法について理解し、計算することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	1次方程式	6	方程式、1次方程式ってなに？	方程式について理解し、1次方程式を解くことができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	連立方程式	7	連立方程式はどのように解けばいいのだろうか。	連立方程式の解く方法について理解し、適切に処理することができる。	発問 行動観察 プリント	○		
	確認テスト	8	確認テスト		テスト	○ ○ ○		
中学校の復習②	図形の性質	9	平行線と角の関係について調べよう。	同位角や錯角について理解し、平行線の中でそれを使って問題を解くことができる。		○		
	図形の性質	10	円周角や中心角を求めてみよう。	円周角や中心角について理解し、問題の中で適切に処理することができる。		○		
	数の計算	11	累乗や平方根ってなに？	累乗や平方根について理解し、有理化や式の計算のなかで適切に使うことができる。		○		
	式の計算	12	分配法則、指数法則、約分を使って計算をしよう。	分配法則、指数法則、約分を使って等式や不等式を解くことができる。		○		
	式の展開・因数分解	13	展開や因数分解を使ってさまざまな問題を解こう。	展開や因数分解を使って等式や不等式を解くことができる。		○		
	確認テスト	14	確認テスト		テスト	○ ○ ○		
高校数学の基礎	2次関数の準備	15	2次関数のグラフを書くための準備をしよう	2次関数の値の求め方や平方完成について理解できている。		○		
	2次関数の基礎	16	2次関数のグラフの概形を覚えよう	2次関数のグラフの概形について理解し、適切にグラフを書くことができる。		○		
	三角比の準備	17	三角比ってなに？	三角比について理解できている。		○		
	三角比の基礎	18	三角比を使っていろいろな長さを求めよう	三角比を利用して、いろいろな長さを求めることができる。		○ ○		

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教科等	担当者
理科	〇自然科学教養	1単位	1～3学年	なし	各種補助資料(印刷物)	齊藤 良志

科目名に〇の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	科学的な見方や考え方を養い、科学に対する興味・関心を高めて欲しい。
【学習の留意点】	・意欲的に学習に取り組もうとする態度を特に評価します。 ・基礎的知識、論理的思考を身に付けようとする態度で取り組んで下さい

【評価の観点とその主な目標】
※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)
評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	自然の事物・現象について授業を通して理解し、知識や技能を身に付けている。	事象を科学的に観察し、導き出した考えを的確に表現しようとしている、もしくは表現できている。	自然の事物・現象に関心をもち、科学的な見方や考え方を身に付けようとしている。

※評価の1観点については、適宜各教科の指導要領に各わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q)(今時の問いかけ)	実習内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
第1部 身のまわりの地学	A 太陽と人間生活	1	太陽ってどんな星なの?	太陽の構造や、表面での現象を学習する。	ノート、 口頭試問、 (小テスト)	○				
		2	宇宙天気予報って何?	スマホで宇宙天気予報を見て、今日はオーロラが見られそうか考えてみる。	ノート(レポート)、 口頭試問	○				
		3	石油と太陽エネルギーが関係するって本当?	化石燃料も元々は植物などであり、太陽のエネルギーが変換されたものであることを理解する。	ノート、 授業観察			○		
	B 天体の運行と人間生活	4	なぜ、季節により星座が変わるの?	一恒星日と一太陽日の違いについて理解する。	発問	○				
		5	旧暦ってなに?	太陽暦や太陽太陰暦の違いを学習し、なぜ、暦を作る必要があるかなどを考え、意見を述べる。	ノート、 発問		○			
第2部 身のまわりの生物	A 生態系における微生物	6	土の中の微生物はみんなばい菌?	土の中に生息する微生物は分解者として炭素の循環に大きな役目を持っている事を理解する。	ノート、 授業観察			○		
		7	落ち葉にはなぜ、穴が開いているの?	落ち葉などが、付着した微生物などによって分化されていくことを資料を見て考察する	レポート、 口頭試問			○		
		8	流しに残飯は流しても大丈夫?	自然浄化や活性汚泥法による下水の浄化を学び、川や海の汚染について自分の考えをまとめる。	ノート、 発問、 (レポート)		○			
		9	ヨーグルトは誰が作るの?	ヨーグルトなど発酵食品と微生物の関係を理解する。	ノート、 発問	○				
	B 微生物と人間生活	10	アルコール発酵で二酸化炭素が出るの?	アルコール発酵と温度、二酸化炭素の発生量の関係について考察する。	ノート、 レポート、 口頭試問	○				
		11	微生物のお陰で健康が維持される?	抗生物質は、微生物が産生する物質で、その発見により細菌感染による病気を防がれる様になったことを知る。	ノート、 授業観察			○		
		12	バイオエタノールって100%有用なの?	バイオエタノールの生産に食料を使用する事のデメリット、そしてその対策について考察する。	ノート、 レポート、 口頭試問		○			
第3部 身のまわりの化学	A 金属	13	金属って、みんな鉄じゃないの?	鉄以外の金属の性質や用途について学ぶ	ノート、 授業観察			○		
		14	金属はすべて金からできているの?	金属の属性、磁性、導体などの性質は自由電子によるものであることを理解する。	ノート、 発問	○				
		15	なぜ硫酸銅水溶液に銅線を入れると銅が出てくるの?	イオン化傾向の違いや電子のやりとりについて理解し、資料を鑑んで考察する	ノート(レポート)	○				
		16	なぜ、金属をリサイクルするの?	特にアルミニウムの精製には多くの電力を用いる事を理解し、炭酸ガス排出量などもきめ考えをまとめる。	ノート(レポート)、 口頭試問		○			

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教科等	担当者
理科	〇自然科学教養	1単位	1～3学年	なし	各種補助資料(印刷物)	齊藤 真志

科目名に〇の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	科学的な見方や考え方を養い、科学に対する興味・関心を高めて欲しい。
【学習の留意点】	・意欲的に学習に取り組もうとする態度を特に評価します。 ・基礎的知識、論理的思考を身に付けようとする態度で取り組んで下さい

【評価の観点とその主な目標】
※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか？(基準)」と「どのようなレベルを求めるか？(規準)」を説明します。 評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況
評価の規準(どのようなレベルを求めるか？)

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	自然の事物・現象について授業を通して理解し、知識や技能を身に付けている。	事象を科学的に観察し、導き出した考えを的確に表現しようとしている、もしくは表現できている。	自然の事物・現象に関心をもち、科学的な見方や考え方を身に付けようとしている。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題(〇)(今時の問いかけ)	実習内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
	B セラミックス	17	茶碗ってセラミックスなの？	セラミックスとは無機物を高温で処理したものであること、その種類を理解する。	ノート、 発問	〇				
		18	セラミックスとファインセラミックスって何が違うの？	高純度の無機物を処理し、摩耗などに強い材料、どのような用途につかわれるのかを考察する。	ノート(レポート)		〇			
		19	ガラスもリサイクルするの？	ガラスは色分けしてリサイクルしていることを理解する。	ノート、 授業観察			〇		
第4部 身のまわりの物理	A エネルギーの利用	20	エネルギーって、姿が変わるの？	エネルギーの変換、エネルギー保存の法則について学習する。	ノート、 授業観察			〇		
		21	ハイブリット車って何がいいの？	資料を読み、ガソリンエンジンの得意な事、モーターの得意なこと、その組合せの利点について自分の意見をまとめる。	ノート(レポート)		〇			

令和7年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
外国語	実用英語	1	1,2,3学年	なし	各種補助教材(印刷物等)	鹿原真生

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	英語で聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションに取り組むための実践的な知識や技能を身に付ける。
【学習の留意点】	英語は言語であり、人と人とのコミュニケーションを図る手段である。人々とコミュニケーションを図るには英語を通じて理解し、知識や見聞を広めると同時に、自分の考えや意見を英語で表現し、発信することが大切である。日頃から相手の話をよく聞き、自分の考えを述べる習慣をつけ、積極的に異文化にふれることを心がけさせる。

【評価の観点とその主な目標】

※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。

評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況
-----------------------	--

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の習得にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (G) (今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
ガイダンス	授業の進め方・評価方法などの説明							○		
既習事項の復習、定着	英語の基本的な知識・技能①		既習の学習内容を活用した活動により、英語の基礎的なルールを再確認する。	英語の語順を理解する。	発問 行動観察 プリント	○				
	英語の基本的な知識・技能②		発音に関する事項について、実際の場面での使用を踏まえ、知識や技能の定着を図る。	英語らしい発音を身に付ける。	発問 行動観察 プリント			○		
	英語の基本的な知識・技能③		語句や文法に関する事項について、実際の場面での使用を踏まえ、知識や技能の定着を図る。	問題演習を通じ、実際に使用する語句・文法を復習する。	発問 行動観察 プリント	○				
	英語の基本的な知識・技能④		「聞くこと」に関する事項について、実際の場面での使用を踏まえ、知識や技能の定着を図る。	リスニング活動を通じて聞くことから情報を得ることに慣れる。	発問 行動観察 プリント	○				
	英語の基本的な知識・技能⑤		「読むこと」に関する事項について、実際の場面での使用を踏まえ、知識や技能の定着を図る。	問題演習を通じ、長文読解の練習を行う。	発問 行動観察 プリント	○				
	英語の基本的な知識・技能⑥		「話すこと」に関する事項について、実際の場面での使用を踏まえ、知識や技能の定着を図る。	実際の場面を想定し、道案内等の活動を行う。	発問 行動観察 プリント	○		○		
	英語の基本的な知識・技能⑦		「書くこと」に関する事項について、実際の場面での使用を踏まえ、知識や技能の定着を図る。	自己紹介の英文文法を行い、自分のことについて書いて表現する。	発問 行動観察 プリント	○		○		
英語で表現する活動	ライティング		洋画に関する活動を通して、英語で自分の意見を他者に伝える力を身に付ける。	それぞれのおすすめする映画について紹介する文を書く。	発問 行動観察 プリント	○	○			
				前時の英文文法について文法を行い、感想を伝え合う活動を行う。	発問 行動観察 プリント		○	○		
	スピーキング		英語で身近な話題を伝え合う活動をとおり、英語で自分の意見を他者に伝える力を身に付ける。	興味のある事柄について、相手に伝えるための準備を行う。	発問 行動観察 プリント		○			
				興味のある事柄について、質問を取り入れながら会話活動を行う。	発問 行動観察 プリント		○			
	スライドを活用した発表活動		スライドを活用した発表活動を通して、英語で自分の意見を他者に伝える力を身に付ける。	尊敬する人物について紹介するスライドを作成する。	発問 行動観察 プリント		○	○		
				スライドを活用した発表活動を行う。	発問 行動観察 プリント		○			
				発表後の感想等の交換からスライドを改善する。	発問 行動観察 プリント	○	○			